

顕彰事業

(この方に、この賞を! ぜひご推薦ください)



ソロプチミスト日本財団賞

ソロプチミスト日本財団は日本の5リジョン(北・東・中央・西・南)約16,000人の会員により維持されています。

顕彰事業

◆社会ボランティア賞

青少年の部

対象・資格 中学・高校・短大・大学・専門学校・専修学校またはそれと同等の学校に在学する12歳~25歳の個人またはグループで地域、国内、国外において継続的に活動し地域密着型のボランティアにより顕著な貢献をしている人。性別・国籍は問わない。

社会人の部

対象・資格 地域、国内、国外において継続的に活動し、地域密着型のボランティアにより顕著な貢献をしている人。また、日常生活の中で女性の自立や地位向上など様々な形で援助している人。個人またはグループ。年齢・性別・国籍は問わない。

アメリカ連盟賞

国際ソロプチミストアメリカ連盟は、日本をはじめ19カ国約42,000人の会員で構成されています。

◆女性に機会を与える賞(WOA)

(WOA=Women's Opportunity Award)

対象・資格 就職・再就職のために、または職場で上級レベルの仕事に移るために特別な技能・職業訓練や専門教育を必要とし、そのための財政的援助を求めている女性(大学院を除く)。世帯主または扶養義務を持つ人。

◆ヴァイオレット・リチャードソン賞

(VRA=the Violet Richardson Award)

対象・資格 ボランティア団体に所属して、学校・地域・社会において顕著な奉仕活動を行っている14歳~17歳の女性。

◆ソロプチミストルビー賞

(女性を助ける女性のために)

対象・資格 女性と少女の生活を向上させるために活動し、重要な影響を及ぼした女性。女性達の生活を奮い立たせ励まそうとしている成人女性。

◆千 嘉代子賞

対象・資格 国際理解促進や文化交流に顕著な功績のあった日本人。年齢・性別は問わない。

◆青少年指導者育成賞

対象・資格 青少年活動の若いリーダーを育成するために日本国内で長年にわたり指導と訓練を行っている個人またはグループの代表者。年齢・性別・国籍は問わない。

◆環境貢献賞

対象・資格 大気・土壌・水質の汚染、省エネルギー、ゴミ、緑化などの分野で地域の環境保全に貢献している人。環境問題を通して国際協力をしている人。個人またはグループ。年齢・性別・国籍は問わない。

援助事業

◆国内・国際奉仕

対象・資格 ソロプチミスト日本財団の目的に沿った国内・国際的な社会福祉活動を行っている個人またはグループ。年齢・性別・国籍は問わない。

クラブ賞

◆女性栄誉賞

対象・資格 ソロプチミスト6分野(経済的社会的開発奉仕・教育奉仕・環境奉仕・人権/女性の地位・国際親善と理解活動)の少なくとも一つの分野で10年以上にわたり地域社会で顕著な業績を積んだ女性を表彰する。

発行

2011年6月30日

国際ソロプチミスト熊本-さくら

広報委員 / 出田 節子 藤原美智子

遠藤 恭子 後藤 裕子

例会日時 / 毎月第3水曜日

10:00~13:00

例会会場 / ホテルニューオータニ熊本

<http://www.sik-sakura.com/>



SOROPTIMIST

Best for Women

東日本大震災で被災された皆様へ
謹んでお見舞い申し上げます

私たちの歩み No.14

2010年7月~2011年6月活動報告

国際ソロプチミスト
熊本-さくら

会長挨拶

国際ソロプチミスト熊本-さくら
第17期 会長 須古 久美子



今年度、SI熊本-さくらには、大きな喜びがありました。

日本財団社会ボランティア賞を熊本保健科学大学医療ボランティアサークル「ラバーズ」が受賞した事と、南リジョンWOA賞、更に連盟賞を中村玲奈さんが受賞したことです。

ラバーズの皆様、玲奈さんのあふれるような笑顔に、私達は本当に勇気づけられました。

“Best for women”のスローガンのもと、「女性と女兒の生活向上」を重点課題として活動して参りました。国際ソロプチミストでは、引き続き改革が行われています。より課題に沿った活動を通して、本会員一同少しでもお役に立てる様更に奉仕活動を続けて参りたいと思います。

3月11日の東日本大震災。想像すらできなかった大災害に誰もが、どれだけ涙を流したことでしょう。少しずつ復興の兆しは見えてきていますが、非常に困難な状況は続いています。今、まさにボランティアの力が認識されています。私達もできるだけの支援を続け、被災地の皆様に笑顔の戻る日が一日も早く訪れる様、お祈りしております。

この一年間、たくさんの方々にお会いする機会を頂き、皆様方の支えが、私達に力を与えて下さっていることを実感致しました。皆様方のご協力に心より感謝申し上げます。

ありがとうございました。

国際ソロプチミスト熊本-さくら 役員名

2010年7月～2011年6月

会長	須古 久美子
第一副会長	渡邊 桂子
第二副会長	忽那 美紀
レコーディング セクレタリー	岡崎 尊子
コレスポンド セクレタリー	金光 恭子
トレジャラー	宮村 裕子
アシスタント トレジャラー	小笠原 明子
理事(1年)	野尻 桂子
理事(2年)	室原 佳江
デレゲート	室原 佳江

国際ソロプチミスト(SI)は…

実業界で活躍する女性、専門職に就いている女性の国際的ボランティア組織で、地域社会、世界中で、女性と女兒の生活を向上させる奉仕活動をしています。

顕彰事業

受賞おめでとう

熊本保健科学大学医療ボランティアサークル「ラバーズ」

日本財団社会ボランティア賞 “青少年の部”



平成22年11月25日松山にて開催された日本財団年次大会で、当クラブが推薦した「熊本保健科学大学医療ボランティアサークル Lovers～難病患者の家族を支える会～」が受賞されました。

それに先立ち、平成22年7月21日クラブ内表彰を行いました。

中村 玲奈 さん

国際ソロプチミストアメリカ南リジョン 第25回リジョン大会において

“女性に機会を与える賞”の部



- アメリカ連盟賞
- 日本南リジョン賞

平成23年4月14日大分県総合文化センターにて開催された南リジョン大会で、“女性に機会を与える賞”を受賞された中村玲奈さん。現在中央高等学校で、看護師を目指して勉強されています。本会としても、これからの彼女の将来を見守っていきたいと思います。

クラブ内表彰

福島 太さん

日本財団青少年指導者育成賞



平成22年7月28日例会にて表彰された「福島 太さん」。難聴の障害を乗り越えられ、サッカー公認D級ライセンスを取得されました。社会貢献が出来る様にと、同じ障害を持った子ども達にサッカーを指導しておられます。

さくら奨学生 卒業おめでとう

湧心館高校 3年 簗田 勇作 君
東陵高校 3年 福永 茜 さん

平成22年8月18日例会にて元気な近況報告がありました。

平成23年3月16日例会では、2年間を振り返っての感想と卒業後の進路について抱負を語られました。目標に向かってこれからも頑張ってください。



簗田 勇作 君



福永 茜 さん

慶誠高校 Sくらぶ交流会

11月29日慶誠高校にて交流会を行いました。ソロプチミストの組織としてのスポンサーシップはなくなりましたが、本会は引き継ぎ高校生のボランティア活動への支援を続けていきます。



「Sくらぶの今後について」現状報告

平成22年9月15日例会にて、慶誠高校 福祉科 日高航成先生が「Sくらぶの今後について」の現状報告をされました。学校としては～出来ることから始めよう～というテーマの「ボランティア宣言」を掲げられ、これからは多くの生徒たちがボランティア活動に参加していくよう協力を要請されました。

卓 話

1 23年1月19日例会にて

吉村 郁也氏 (警視正)〈当時〉
「DV被害者の現状」

VTRを見ながら現状を聞き、深刻な事態が切実に理解できました。

2 23年2月16日例会にて

松本 孝一郎氏
(児童養護施設 菊水学園理事長)
「菊水学園の子ども達について」
～今、私たちに出来ることは～

・かわいそうではなく、寄り添い「子どもの気持ちを受け止めること」であると感じました。

チャリティバザー “女性と女児のためのさくら支援金”

平成22年9月23日

●チャリティバザーは、24日、上通町のびるす広場で、国際ソロプチミスト熊本さくら会が主催し、35人が開いた。会員らが持ち寄った食器やタオルなどの日用品約400点を、定価の半値以下で販売、多くの



食器やタオルなどを買い求める客でにぎわったチャリティバザー =熊本市



◀平成22年9月24日 熊本日日新聞

第25回 南リジョン大会

平成23年4月14日・15日 大分県総合文化センター (参加総数約1,500名)



天候に恵まれ、チャーターバスにて参加しました。15名の会員が、第1日目の表彰式と全体会議、2日目の各分科会での研修を楽しく過ごしました。

国際ソロプチミスト2011 熊本市合同ユースフォーラム

平成23年6月11日 県民交流館パレア (参加女子高校生14名)



本会の担当で「女性と女児の住みやすい街づくり」をテーマに開催。本会推薦の曾我華蓮さん(第一高校2年)が、代表4名の1人として、選ばれました。

本年度特別寄付

DV被害者支援として50万円を熊本県女性相談センターに持参
東日本大震災被害者へのお見舞として50万円を南リジョンへ委託

〈継続の奉仕事業〉

国内

- 青少年育成事業 さくら奨学金(高校生)
- ふれあいワーク支援(社会福祉法人わくわく)
- チャリティバザー
- 慶誠高校Sくらぶ支援
- さくらDV被害者支援基金
- ユニセフハンドインハンド募金協力
- スペシャルオリンピックス日本・熊本支援
- 熊本ルネサンス みずあかり
- オハイエ第2回音楽祭協力

国外

- アンコールフレンズ基金
- 谷プロジェクト(タイのエイズ孤児奨学金)
- ユネスコ・ユニセフ事業協力
- ハビタット(国連人間居住センター)支援

〈その他〉

- 顕彰事業への推薦
- リジョン・ユースフォーラム
- 熊本犯罪被害者支援

新入会員紹介



日隈 昌子さん



蔵原 由里恵さん



清川 真潮さん

第31回日本財団年次大会

平成22年11月25日 松山市アイテムえひめ (参加総数約2,700名)



ラパースのメンバーと本会会員

2年目の桜が咲きました。

ジェーンズ邸 H23.4.6

(黒田館長撮影)

